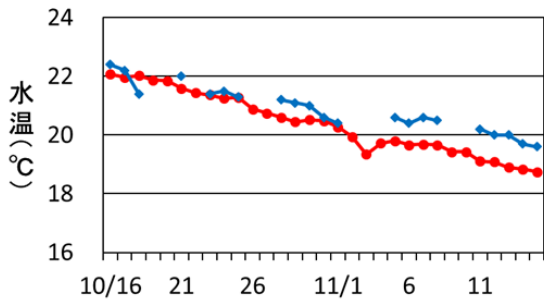


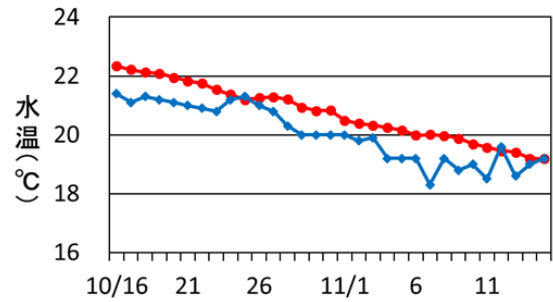


〔海の状況 (10/16~11/15) 〕

- ・小川地先の表面水温… 期間を通して神子平年並み (平年差±0.5℃) から神子平年よりかなり高め (平年差1.0℃~1.5℃) で推移した。(図1)
※神子平年は、1988年~2017年の神子地先の平均値
- ・米ノ地先の表面水温… 期間を通して平年よりはなほだ低め (平年差~-1.5℃) から平年並み (平年差±0.5℃) で推移した。(図2)



◆ 本年 ● 神子平年(1988~2017年平均)
図1 若狭町小川地先における表面水温の推移



◆ 本年 ● 平年(過去20年平均)
図2 越前町米ノ地先における表面水温の推移

〔若狭湾および周辺海域の海況：10月〕

10月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(0m)では、若狭湾西部沿岸で22℃~24℃と前年より低くなっていた。水深50mでは、若狭湾で20℃~24℃と前年同様であった。水深100mでは、若狭湾で16℃~18℃と前年より高くなっていた。水深200mでは、2℃以下の範囲が前年より大きくなっていた。(図3)

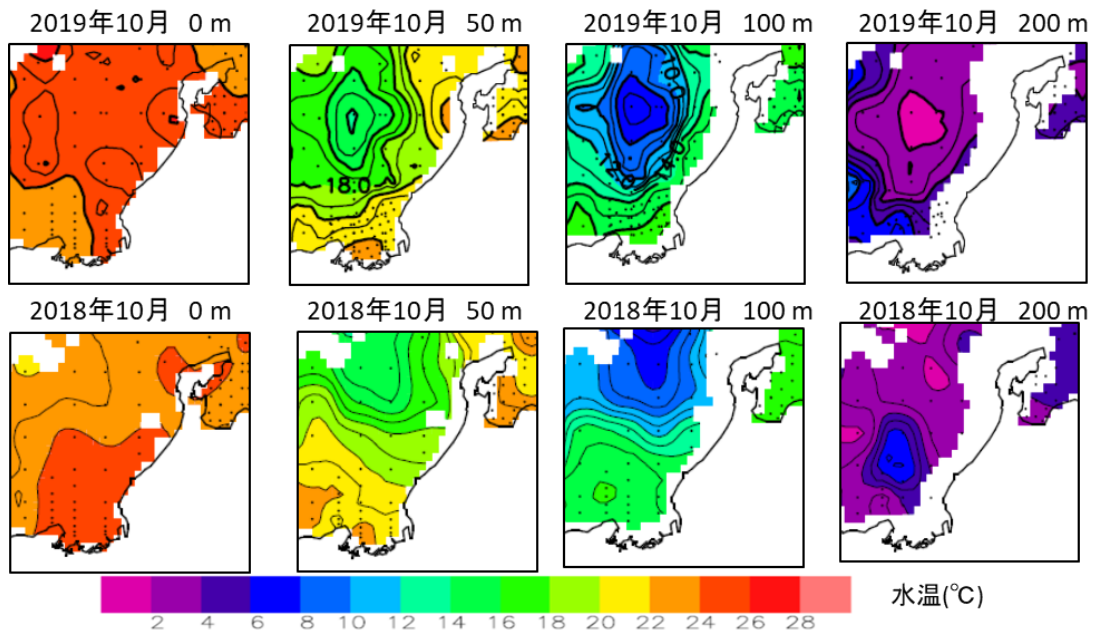


図3 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (日本海区水産研究所の日本海漁場海況速報より抜粋)

「越前がに」の漁模様

今年も11月6日にズワイガニ漁が解禁となりました。解禁日から15日までの漁模様をお知らせします。

○漁獲量はズワイガニ(雄ガニ)43 t(前年:37 t 対前年比:116%)、セイコガニ(雌ガニ)79 t(前年:88 t 対前年比:90%)とズワイガニは前年を上回りましたが、セイコガニは前年を下回りました。

○1kgあたりの単価はズワイガニ7,102円(前年:8,571円 対前年比:83%)、セイコガニ2,969円(前年:2,401円 対前年比:124%)とズワイガニは前年を下回り、セイコガニは前年を上回りました。

漁獲量等のデータは福井県底曳網漁業協会より提供いただきました。

(漁業管理グループ 瀬戸 久武)

〔県内の漁模様：10月〕

2019年10月の県内の総漁獲量は973tで、昨年同月を65 t上回った。

〔定置網〕

漁獲量は659 tで、昨年同月を112 t上回った。サワラ、サバ類等は下回ったが、ブリ銘柄(ツバス・アオコ)、シイラ等は上回った。

〔底びき網〕

漁獲量は267 tで、昨年同月を47 t下回った。ニギス、アカガレイ、ヤリイカ等は上回ったが、キダイ、アカエビは大きく下回った。

〔釣り・その他〕

漁獲量は47 tで、昨年同月並みであった。キダイ、スルメイカ、メバル類等は上回り、ソデイカ、マダイ、タコ類等は下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(10月)

定置網 (kg)					底びき網の続き (kg)						
魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	前年差	2019年	2018年	平年	前年差	前年差	
マイワシ	0	0	29	0	-29	アカガレイ	53,075	46,390	62,112	6,685	-9,037
ウルメイワシ	8	25	1,421	-18	-1,414	その他カレイ	18,509	16,292	31,610	2,217	-13,101
カタクチイワシ	0	0	1,031	0	-1,031	カマス	3,546	8,253	10,666	-4,707	-7,119
アジ類	30,675	22,401	52,420	8,274	-21,745	アナゴ	4,580	9,058	7,441	-4,478	-2,861
サバ類	19,874	58,764	19,045	-38,890	829	ニギス	32,722	19,443	30,870	13,279	1,852
ブリ銘柄計	178,539	37,678	144,689	140,862	33,850	スルメイカ	5,754	3,828	3,946	1,925	1,807
(ブリ)	785	264	538	521	247	ケンサキイカ	152	4,156	3,185	-4,004	-3,033
(ワラサ)	5,872	2,340	3,824	3,532	2,048	ヤリイカ	6,572	1,228	2,128	5,344	4,444
(ハマチ)	5,357	3,003	8,778	2,355	-3,420	タコ類	6,323	4,678	8,479	1,644	-2,156
(ツバス)	114,048	19,795	119,570	94,253	-5,523	アカエビ	76,380	97,428	60,599	-21,048	15,781
(アオコ)	52,477	12,276	11,979	40,201	40,498	その他エビ	4,151	4,326	4,441	-175	-290
ヒラマサ	17,463	6,766	8,149	10,697	9,314	その他	40,163	53,090	56,183	-12,927	-16,020
シイラ	76,243	17,396	58,656	58,847	17,587	合 計	267,223	314,298	324,234	-47,075	-57,011
サワラ	288,351	340,789	342,819	-52,439	-54,468						
マダイ	4,049	3,529	3,882	521	168						
スズキ	2,365	3,504	2,641	-1,139	-276						
カマス	1,159	2,727	15,056	-1,568	-13,897						
フグ類	580	2,848	6,895	-2,268	-6,315						
アオリイカ	6,249	5,602	15,492	646	-9,243						
ケンサキイカ	168	1,597	2,186	-1,428	-2,018						
ソデイカ	733	1,904	3,012	-1,171	-2,279						
その他	32,533	41,794	60,320	-9,261	-27,787						
合 計	658,989	547,323	737,743	111,665	-78,755						

底びき網 (kg)					釣り、延縄、さし網、その他の漁法 (kg)						
魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	前年差	2019年	2018年	平年	前年差	前年差	
マダイ	931	2,843	3,474	-1,912	-2,543	魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	前年差
キダイ	13,455	39,711	34,785	-26,257	-21,331	マダイ	735	1,670	2,168	-935	-1,433
アマダイ	911	3,572	4,315	-2,662	-3,404	キダイ	9,701	7,354	7,042	2,347	2,659
						メバル類	2,443	1,389	2,826	1,053	-383
						スルメイカ	1,160	12	22,072	1,148	-20,912
						アオリイカ	1,169	751	2,018	418	-849
						ソデイカ	242	7,317	7,774	-7,074	-7,531
						タコ類	820	1,464	1,930	-645	-1,110
						その他	32,089	27,771	46,783	4,318	-14,694
						合 計	47,190	46,978	90,595	212	-43,405

全漁法 (kg)					
魚種名	2019年	2018年	平年	前年差	前年差
合 計	973,401	908,600	1,152,571	64,802	-179,170

※1 平年の値は2009-2018年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。

※3 ニギスの平年値は2015-2018年の4年平均です ※4 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県:10月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府:10月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県:10月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県:10月中旬~11月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

石川県…定置網…サワラ類 7.5 t、フクラギ・コゾクラ 2.7t、マサバ 1.4 t、マアジ1.4 t、ソウダガツオ1.2 t

京都府…定置網…ツバス 3.0 t、サワラ 2.9 t、シイラ 1.6 t、マアジ 1.2 t、ヒラマサ 0.6 t、サバ類 0.4 t

兵庫県…定置網…ツバス 95 kg、サワラ 72 kg、マアジ 51 kg、スズキ 39 kg、ウルメイワシ 31 kg、ヒラマサ 24 kg

鳥取県…まき網…ブリ類 10.2 t、マアジ 4.6 t、ウルメイワシ 3.9 t、マサバ 2.6 t、マイワシ 2.5 t

(漁場環境グループ 長島 拓也)